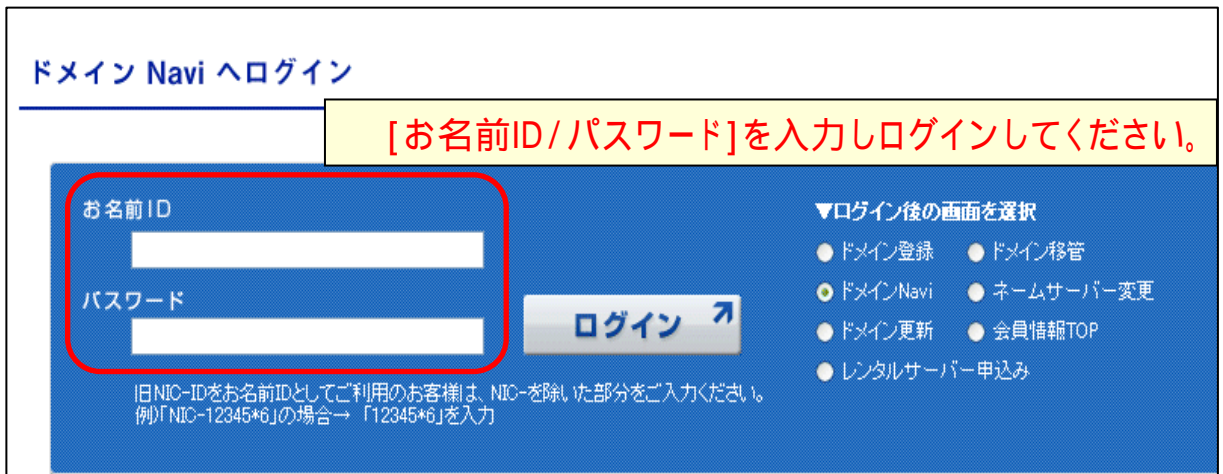


# DNS設定方法(お名前.com編) ~ その1 ~

手順 1 : 「お名前.com」のTOPページの「ドメインNaviへのログイン」をクリックしてください。  
<http://www.onamae.com/guide/domainnavi/index.html#top>



手順 2 : 「ドメインNaviへログイン」画面から「お客様ID / パスワード」を入力してログインしてください。



手順 3 : 表示された「ドメイン設定」画面から、「ドメイン設定」をクリックし、次に表示された下記ページの「ネームサーバーの設定」から「DNS設定」を選択してください。



# DNS設定方法(お名前.com編) ~ その2 ~

手順 4: 表示されたドメイン一覧からGmailで利用するドメイン名を選択し、「入力画面へ進む」ボタンを押してください。

### 契約更新

- ▶ 契約更新
- ▶ 自動更新
- ▶ 廃止済みドメイン復旧
- ▶ 期限切れドメインNS設定

### 追加登録・トランスファー

- ▶ ドメインの追加登録
- ▶ レジストラ トランスファー
- ▶ トランスファー受付状態確認

### ネームサーバーの設定

- ▶ ネームサーバーの変更
- ▶ ホスト登録・変更・削除
- ▶ DNSレコード設定
- ▶ セカンダリDNS設定

### 登録情報の設定

- ▶ Whois情報公開代行
- ▶ トランスファーロック
- ▶ ドメイン情報変更
- ▶ 属性型JPDドメイン情報変更

## DNS設定(レコード設定)

対象ドメインのDNSレコードを設定できます。  
変更するドメインを選択し『入力画面へ進む』ボタンをクリックしてください。

検索条件入力

**ドメインをチェックし、「入力画面へ進む」をクリック**

	ドメイン名
<input type="radio"/>	.....jp
<input type="radio"/>	.....or.jp
<input type="radio"/>	.....jp
<input type="radio"/>	.....co.jp
<input type="radio"/>	.....jp

表示件数: 5

◀ 最初のページ   ◀ 前のページ   1/3   次のページ ▶   ▶ 最後のページ ▶

戻る   **入力画面へ進む**

# DNS設定方法(お名前.com編) ~ その3 ~

手順 5 : 次に表示された「DNS設定(レコード設定)」の下記空欄に各情報をすべて入力してください。最後に「確認画面に進む」をクリックしてください。

< Google apps > の「ドメインの所有権を確認」画面に表示される“2”項目目の文字列をホスト名に入力してください。

- ・ホスト名: google
- ・TYPE: CNAME
- ・VALUE: google.com
- ・優先: 空欄
- ・状態: 有効



### 契約更新

- 契約更新
- 自動更新
- 廃止済みドメイン復旧
- 期限切れドメインNS設定

### 追加登録・トランスファー

- ドメインの追加登録
- レジストラ トランスファー
- トランスファー受付状態確認

### ネームサーバーの設定

- ネームサーバーの変更
- ホスト登録・変更・削除
- DNSレコード設定
- セカンダリDNS設定

### 登録情報の設定

- Whois情報公開代行
- トランスファーロック
- ドメイン情報変更
- 属性型JPDメイン情報変更

## DNS設定(レコード設定)

対象ドメインのDNSレコード情報を入力し『追加』ボタンをクリックしてください。  
情報をすべて追加し終わりましたら『確認画面へ進む』ボタンをクリックしてください。

対象ドメイン  
[ユーザー].jp

### 情報の登録

- DNS設定(レコード)を利用するドメインは以下のネームサーバーを設定してください。  
プライマリ: 01.dnsv.jp  
セカンダリ: 02.dnsv.jp  
[ネームサーバー変更方法](#)

お名前.comが提供するサーバーサービスからZiil-ダイナミックDNSをご利用中のドメインはDNS設定(レコード)を登録できません。

入力

ホスト名	TYPE	VALUE	優先	状態	追加
google	CNAME	google.com		有効	追加

登録済レコード

ホスト名	TYPE	VALUE	優先	状態	削除
登録済レコードがありません。					

戻る 確認画面へ進む

情報を入力し「追加」ボタンで追加していく

**契約更新**

- ▶ 契約更新
- ▶ 自動更新
- ▶ 廃止済みドメイン復旧
- ▶ 期限切れドメインNS設定

**追加登録・トランスファー**

- ▶ ドメインの追加登録
- ▶ レジストラ トランスファー
- ▶ トランスファー受付状態確認

**ネームサーバーの設定**

- ▶ ネームサーバーの変更
- ▶ ホスト登録・変更・削除
- ▶ DNSレコード設定
- ▶ セカンダリDNS設定

**登録情報の設定**

- ▶ Whois情報公開代行
- ▶ トランスファーロック
- ▶ ドメイン情報変更
- ▶ 属性型JPDメイン情報変更

## DNS設定(レコード設定)

対象ドメインのDNSレコード情報を入力し『追加』ボタンをクリックしてください。  
情報をすべて追加し終わりましたら『確認画面へ進む』ボタンをクリックしてください。

対象ドメイン  
[ ] .jp

■ 情報の登録

・ DNS設定(レコード)を利用するドメインは以下のネームサーバーを設定してください。  
プライマリ: 01.dnsv.jp  
セカンダリ: 02.dnsv.jp

下記MXレコードをすべて追加して「確認画面へ進む」をクリック

入力	ホスト名	TYPE	VALUE	優先	状態	追加
	[ ] .jp	MX	aspmx.l.google.com	10	有効	追加

登録済レコード

ホスト名	TYPE	VALUE	優先	状態	削除
登録済レコードがありません。					

戻る
確認画面へ進む

### < 追加するMXレコード >

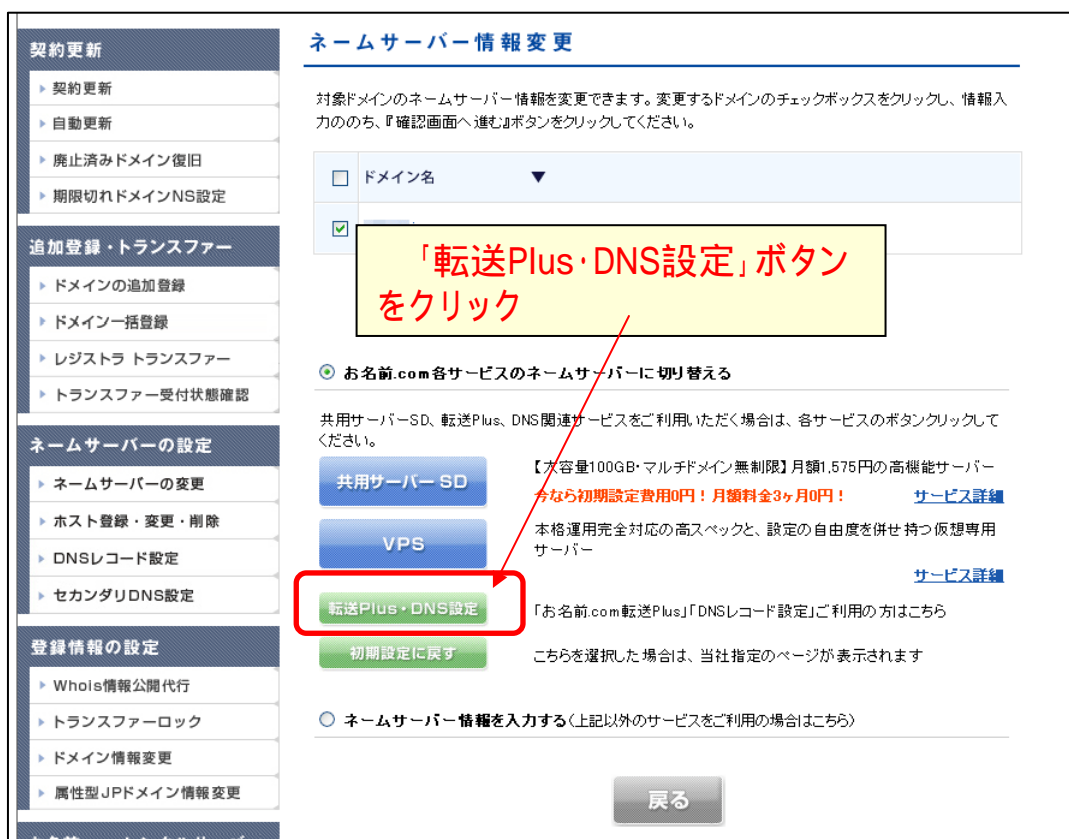
ホスト名	TYPE	VALUE	優先	状態
空欄	MX	aspmx.l.google.com	10	有効
空欄	MX	alt1.aspmx.l.google.com	20	有効
空欄	MX	alt2.aspmx.l.google.com	30	有効
空欄	MX	aspmx2.googlemail.com	40	有効
空欄	MX	aspmx3.googlemail.com	50	有効
空欄	MX	aspmx4.googlemail.com	60	有効
空欄	MX	aspmx5.googlemail.com	70	有効

# DNS設定方法(お名前.com編) ~ その5 ~

手順 6: 確認画面が表示されたら、再度TOPページに戻り「ドメイン一覧」画面を表示させ、変更したドメイン名の「ネームサーバー」欄の「変更する」ボタンを押してください。



手順 7: 「ネームサーバー情報変更」画面に表示された「転送Plus・DNS設定」ボタンを押してください。



手順 8: 表示された「ネームサーバー情報変更」画面を確認後、「設定する」ボタンを押してください。

以上で、設定が完了いたします。

ドメイン設定

契約更新

- 契約更新
- 自動更新
- 廃止済みドメイン復旧
- 期限切れドメインNS設定

追加登録・トランスファー

- ドメインの追加登録
- ドメイン一括登録
- レジストラ トランスファー
- トランスファー受付状態確認

ネームサーバーの設定

- ネームサーバーの変更
- ホスト登録・変更・削除
- DNSレコード設定
- セカンダリDNS設定

登録情報の設定

- Whois情報公開代行
- トランスファーロック
- ドメイン情報変更
- 属性型JPDメイン情報変更

お名前.comレンタルサーバー

- 共用サーバーのお申込み

### ネームサーバー情報変更

下記情報をご確認ののち、『設定する』ボタンをクリックしてください。

対象ドメイン  
■■■■.jp

■ ネームサーバー情報

ネームサーバー1	01.dnsv.jp
ネームサーバー2	02.dnsv.jp

■ 技術担当者情報

姓	Inc.
名	GMO Internet,
種別	組織
組織名	GMO Internet, Inc.
国	JP
郵便番号	150-■■■■
都道府県	Tokyo
市区	Shibuya-ku
町村番地	■■■■■■■■
建物名等	■■■■■■■■
電話番号	03-■■■■-■■■■
FAX番号	■■■■■■■■
メールアドレス	■■■■@■■■■.com

戻る 設定する

変更内容を確認し「設定する」をクリック

注) DNSサーバー設定完了後、浸透するまでに最大48時間程度かかる場合がありますのでご注意ください。